



宇部市鷺の島小学校4年生と一緒に花笠音頭を踊り、交流後記念撮影。“ハイ、ウイスキー!”

ペルー共和国の青年4名が研修

低公害練炭製造技術、オガライト製造技術を習得

本年度は4名のペルー共和国研修生が1月28日から3月1日まで宇部を中心に、企業、行政機関で製造技術や環境保全対策を学びました。休日には当協会ボランティアの方のホームステイ、デースター、観光案内等により、日本文化を幅広く学ぶとともに、宇部市民との交流も活発に行われました。

1999年度から始まった本研修も3年目を迎え、研修生数も累計で7名となり本研修で習得した技術が着実にペルー共和国に根付き始めています。

《低公害練炭製造技術研修コース》

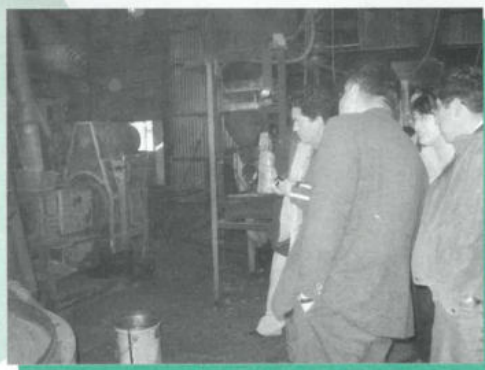
研修実施主体	宇部市、宇部環境国際協力協会
期 間	平成13年1月28日～3月1日 33日間
研 修 生	フェルナンド (パシフィック大学付属連絡連帯協会会長) ホセ (パシフィック大学付属連絡連帯協会製造責任者) カルロス (カルボテック社エンジニア) アルベルト (カトリック大学工学部石炭研究室助手)
研 修 先	宇部興産(株)、共同産業(株)、住福燃料(株)、(株)キンカ 中国電力(株)火力発電技術センター、山口県 宇部市





宇部興産(株)で上付き(着火)練炭製造の基本技術を習得しました。

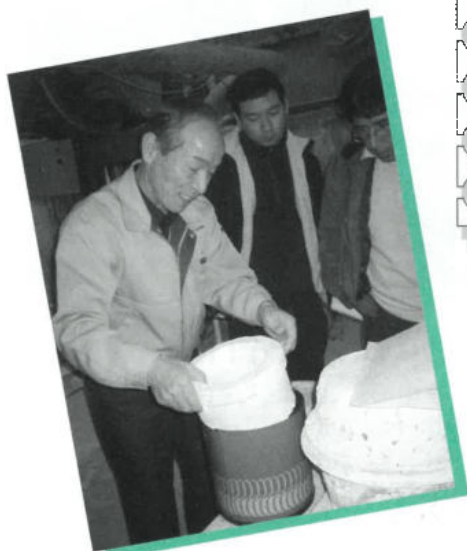
共同産業(株)でオガライト、オガ炭の製造技術を習得しました。



住福燃料(株)の練炭工場を見学、テレビ局(YAB)が研修生を取材、放映されました。

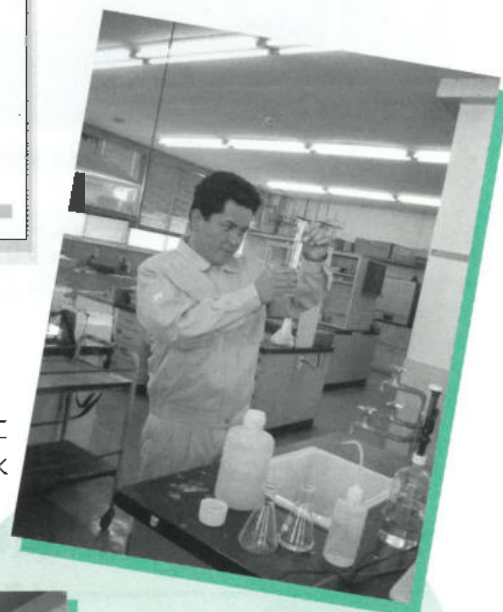


研修風景



(株)キンカの練炭コンロ工場を見学しました。

宇部市公害分析センターにおいて工場で採取した排水の分析実習をしました。



宇部市の廃棄物対策を学ぶためリサイクルプラザを見学しました。

宇部市 鵜の島小学校 訪問

3年生と一緒に習字に
挑戦するホセさん。



6年生の「アンデスの祭り」演奏で歓迎を受けました。



3年生と給食を楽しむ
フェルナンドさんとカルロスさん。

平原岳登山



初体験の薄く積もった雪を踏みしめ、小野ふれあいセンター主催の平原岳登山に参加し、市民と交流しました。

交流 風景

ペルー市民発表会



宇部市民にペルー共和国の地理、観光、教育、気候、食べ物、服装、スポーツ等について紹介しました。

閉講式

約1ヶ月余りの研修を終え、JICAから授与された終了証を手に
晴れやかな研修生。



前列左から、アルベルトさん、ホセさん、
フェルナンドさん、カルロスさん

研修生の受け入れ



平成13年度大連市個別研修 「環境保全コース」

研修主体 ● KITA((財)北九州国際技術協力協会)
期 間 ● 平成13年9月13日(1日間)
研 修 生 ● 大連市環境科学設計研究院
大連市環境局保護局 計2名
研修視察先 ● 宇部市

国際集団研修 「第2回大気汚染源 モニタリング管理コース」

研修主体 ● KITA((財)北九州国際技術協力協会)
期 間 ● 平成13年10月4日(1日間)
研 修 生 ● 各国政府環境管理者
研究者7ヶ国9名
研修視察先 ● 宇部興産(株)、宇部市



第8回韓国中小企業技術者研修 「環境先進技術」

研修主体 ● KITA((財)北九州国際技術協力協会)
期 間 ● 平成13年11月12日(1日間)
研 修 生 ● 韓国中小企業環境管理者
技術者5名
研修視察先 ● 宇部興産(株)、宇部市

環境国際セミナーの開催



第1回環境国際セミナー
(平成13年度総会后)

○平成13年5月28日

○宇部市文化会館

演題:「宇部方式温故知新:21世紀への持続
の提案」

講師:元宇部興産(株)専務取締役
椎名定雄氏



第2回環境国際セミナー

○平成13年10月29日

○宇部市文化会館

テーマ名:「廃棄物処理技術—循環型社会形
成をめざして」

基調講演

演題:「循環理念と廃棄物処理技術」

講師:岡山大学工学部教授 阪田祐作氏

技術講演

演題:「プラスチック廃棄物の二段ガス化
(EUP)による原料化」

講師:宇部興産(株)環境事業開発室長
亀田修氏

演題:「焼却灰のセメント原料化」

講師:山口エコテック(株)営業部長
枅永勝朗氏

演題:「廃アルミ缶の破碎式リサイクル」

講師:(株)ハイネット代表取締役
豊臣憲児氏



第3回環境国際セミナー

○平成14年1月18日

○宇部市文化会館

テーマ名「国際協力—人づくり、国づくり、
心のふれあいを目指して」

演題:「JICAの事業と環境協力」

講師:JICA中国国際センター所長 駒沢彰夫氏

演題:「ジョルダンにおける技術指導の体験」

講師:元JICAシニア海外ボランティア
北村信二氏

平成13年度総会



5月28日に開催されました。

「宇部の環境技術2000」英語版 発刊

2000年3月発行した冊子「宇部の環境技術2000」の英語版を発刊いたしました。

掲載企業、関係行政機関、姉妹都市、友好都市等に配布し、市内企業の環境技術PRのために使用したいと思っております。会員の方で入用の際は宇部IECA事務所までお申し出ください。



ボランティアのお願い

国際交流および技術支援のボランティアを募集しております。皆様方の事情に合ったボランティアを積極的に行っていただけませんか。

＜国際交流ボランティア＞

今後、海外から多数の研修生が、宇部市を訪れると思われます。外国語（英語、スペイン語等）の会話が可能な方で、休日のホームステイ、市内外の案内等をしていただきます。

＜技術支援ボランティア＞

環境技術をお持ちの方で、海外研修生の受け入れのための研修コースの策定、研修生の受け入れ、途上国環境対策調査等をしていただきます。



★お申込みは宇部IECA事務所までご連絡下さい★

会/員/募/集

現在の会員数

- 個人 450人
- 法人団体 120団体

宇部IECAは会員の皆様の会費により運営されております。

会費は次のとおりです。

- ★個人会員 1口 1,000円(年額)
- ★法人団体 1口 10,000円(年額)
- ★何口でも可

宇部方式は、市民の皆様が積極的に参加するところにあります。「会員になって一緒に国際交流を行ってみませんか」と知人等へのお誘いをお願いします。

発行 宇部IECA
事務所

宇部環境国際協力協会

〒755-0045
山口県宇部市中央町1丁目10番32号

エビスビル3階

TEL・FAX (0836) 36-3199

Eメール info@ieca.biz

URL http://www.ieca.biz